

# 「山村再生」研修テキスト

山村マーケティング編

山村コーディネート編



2010年 2月

社団法人 日本森林技術協会

無断転用・複写等の禁止：本書を無断で他に転用、複写等を行うことはご遠慮ください。

## はじめに

「美しい森林づくり」を実現するためには、森林整備の基盤となる山村の活性化は不可欠です。一方、山村では、人口の減少、高齢化の進展、集落機能の低下や不在村者保有の森林の一層の増加が危惧されています。

山村の活力を高めていくためには、就労機会を確保し定住を促進することや都市と山村との共生・対流を進めていくことが重要です。

このため、当協会では、林野庁補助事業「平成21年度山村再生総合対策事業」の一環として、地域における「山村再生プラン」の取り組みを支援しています。

「山村再生プラン」とは、森林、自然景観、農林水産物、伝統文化等の山村特有の資源を活用した新たな産業（森業・山業）の創出、都市と山村との交流活動の取り組み、山村コミュニティの維持・再生に向けた地域活動やこれらを組み合わせた複合的な取り組み、あるいは、環境、教育、健康の分野に着目したモデル的な取り組みです。

この研修テキストは、平成20年度、21年度に採択された山村再生プランの実施等を支援するため、また、プランの関係者のみならず、行政職員や地域の実践主体の皆様が、各地域の取り組みのPDCA（Plan、Do、Check、Act）において、具体的な課題解決に資するツールや方法を提供するために作成したもので、「山村マーケティング編」と「山村コーディネート編」から成り立っています。

本テキストを参考に、各地域での実践が効率的、効果的に実施されるとともに、実践を通じて、人が学び・育つことを祈念しております。

テキストの作成に当たっては、研修企画委員会を設置し、委員の皆様（大和田順子氏、小林毅氏、嵯峨創平氏、嶋田俊平氏、白井信雄氏）のご指導とご執筆をいただきました。

また、取材先の方々におかれましては、大変お忙しいところを快く取材に応じていただき、多大なご協力を賜りました。

ここに、委員の皆様及び取材先の方々に厚く御礼申し上げます。

2010年2月

社団法人 日本森林技術協会  
山村再生事務局

## 山村マーケティング編

第1章	山村マーケティングの考え方と方法	1
1	山村マーケティングとは	1
2	山村マーケティングの方法	5
第2章	山村マーケティングの実施事例	17
	～森林を活用した健康・癒しビジネス～	
1	はじめに	17
2	マーケティング手法を活用した商品・サービス開発のプロセス	18
第3章	山村マーケティングの実施事例	33
	～都市・農山村交流等～	
1	世の中のトレンドを読む	33
2	先進事例	
(1)	テーマ「都市農山村交流×限界集落の耕作放棄地の再生」	35
(2)	テーマ「有機農業×地場産業」	38
(3)	テーマ「生物多様性×農商工連携」	41
3	まとめ	44

## 山村コーディネーター編

第1章	コーディネーターとは	49
第2章	コーディネーターの秘訣	51
第3章	まちづくりコーディネーターに学ぶ	55
	～菊池新一氏～	
第4章	「半農半X」のコーディネーターに学ぶ	59
	～塩見直紀氏～	
第5章	村と外、村と村をつなぐコーディネーターに学ぶ	64
	～関原剛氏～	
第6章	女性によるコミュニティ・レストランのコーディネーターに学ぶ	69
	～本田節氏～	
第7章	環境教育・自然学校のコーディネーターに学ぶ	75
	～宮本英樹氏～	